

加太小学校だより

<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kabuto/>

令和7年
9月10日
No.11



「みえスタディ・チェック」の結果より

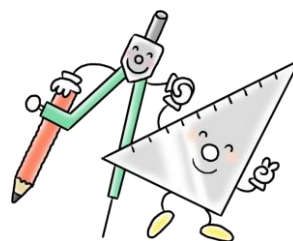
1学期に三重県作成のテスト「みえスタディ・チェック」(国・算4年生対象、国・算・理5年生対象)を行い、前学年までに学習したことの定着度をはかりました。また、学力面の定着度だけでなく、生活習慣に関する児童質問紙調査も行われました。

結果、5年生の国語と算数においてのみ、県平均正答率を上回りました。問題別に見てみると、以下のように正答率の高い問題(強み)と正答率の低い問題(弱み)が明らかになりました。これらの結果を授業改善や今後の取組に活かしていきます。

教科に関する調査結果・課題分析

※県平均と比較して15ポイント以上差があるものをあげました。
※「○」は、強み 「●」は、弱み 「★」は、課題

	5年	4年
国語	【知識及び技能】 ○接続語を使って内容を分けて書く。 ○簡単な単語をローマ字で書く。 ●漢字を正しく書く。 【書くこと】 ○複数の資料を関連付けながら自分の考えをまとめる。 ●報告文を読み手に分かりやすくするための工夫をとらえる。 【読むこと】 ●登場人物の行動を基にして、場面の移り変わりをとらえる。	【知識及び技能】 ●漢字を正しく書く。 ●主語と述語の関係をとらえる。 ●指示する語句の役割について理解する。 【話すこと・聞くこと】【書くこと】 ●話し合いの内容を正確にとらえてまとめる。 【読むこと】 ○段落相互の関係に着目しながら、文章の構造を把握する。
	★「文中の意味に合った漢字を書く」「主語・述語の関係を捉える」「指示語」など、基礎的な力を定着させなければならない。 ★文章全体を捉え、筆者の工夫や内容を正確に読んでまとめたり、物語文において場面の移り変わりを捉えたりする力を身に付ける必要がある。	
算数	【数と計算】 ○「小数の除法の意味」「分数の意味」について理解する。 ○基準量と比較量から倍を求める場面に除法を用いることを理解し、除数が整数である除法の計算ができる。 ●整数の乗法(3位数×2位数 214×37)の計算、末尾の位のそろっていない小数の減法($6.79 - 0.8$)の計算をする。 【変化と関係】 ●日常生活の中で必要となる時間を求める。 【図形】 ○180°よりも大きい角のおよその大きさを捉えたり、求めたりする。 ○長方形を組み合わせた図形の面積の求め方を説明する。 【データの活用】 ○二次元表の中の数が表す事柄を2つの項目と単位に着目して読み取り、その内容を記述する。 ○二次元表に示された数の意味を考え、棒グラフと関連付ける。	【数と計算】 ○「分数の意味」について理解する。 ●繰り下がりのある減法の計算をする。$(806 - 9)$ ●除法を用いて、何倍かを求める。 ●整数の除法の意味について理解する。
	★基礎的な四則計算を正確にできるようにしなければならない。 ★日常生活において、時刻や時間を求めることができるようにする必要がある。	



	5年
理科	【生命】 ○気温が異なる地域のサクラの開花時期を、データを基に分析する。 ●自分で行った観察で収集した情報と追加された情報を基に、問題に対するまとめを検討して、改善し、<u>自分の考えをもち、その内容を記述する。</u> ●提示された情報を、複数の視点で分析し、解釈し、<u>自分の考えをもつ。</u> 【地球】 ○水是水蒸気になって空気中に含まれていることを理解する。 ●観察などで得た結果を、結果からいえることの視点で分析して、解釈し、<u>自分の考えをもつ。</u> 【エネルギー】 ○実験結果を基に、水のあたためり方を考察して分析する。 ○実験結果を基に、空気のあたためり方について考察して分析したことを、日常生活にみられる事象と結び付けて適用する。 ●台ばかりの適切な読み取り方を理解する。 ●空気のあたためり方を考察するために、実験結果を基に<u>自分の考えを改善する。</u> 【粒子】 ○乾電池のつなぎ方と回路に流れる電流の強さの関係を、モーターの回る速さに適用する。 ★観察結果や実験結果を基に、分析して解釈し、自分の考えをもった上でその内容を記述する力を身に付ける必要がある。 ★台ばかりなど、実験器具を正しく使い、目盛りを正しく読めるようにすることが必要である。

質問紙調査による結果より

※肯定的回答が90%以上のものは「○ 強み」、70%以下のものは「● 弱み」としてあげました。

自己肯定感など	○将来の夢や目標を持っている。 ●自分にはよいところがあると思う。
地域や社会に関わる活動の状況	○地域の行事に参加する。 ○地域や社会をよくするために何かをしてみたいと思う。
学習習慣、読書習慣など	●家で自分で計画を立てて勉強をしている。 ●学校の授業時間以外に、勉強をする。 ●学校の授業時間以外に、読書をする。
授業・教科など	○国語、算数の授業の内容はわかる。 ●国語、算数の勉強は好き。
学校生活、その他	○学校に行くのは楽しい。

今後の取り組みについて



☆基礎的な力を身に付ける。

- ・漢字の読み書きや計算の習得を目指すために、学校や家庭で継続的に練習する。
- ・日常生活において、時刻や時間を考えさせたり、目盛りを読んだりする機会を増やす。
- ・AI 型教材「キュービナ」を活用することで、一人ひとりの習熟度に合わせて学習を進める。

☆文章を読んで、内容を正しく捉える力をつける。

- ・様々な教科において、短い文章を読み、内容を問う機会を設定する。
- ・視写をすることで、文章の構造や表現技法、言葉のまとまりを意識させ、読む力をつける。

☆学習のふりかえりを充実させる

- ・各教科において、授業中、参考になった他者の意見や自分の考えの変容などを授業でのキーワードとともにふりかえりとして書く。

☆家庭学習、家庭読書を充実させる。

- ・家庭と連絡を取りながら、家庭学習・家庭読書の習慣化に向けて取り組む。

☆自己肯定感を高める取り組みを行う。

- ・児童に異学年交流活動などを企画・運営させたり、様々な教育活動において児童が活躍できる場を設定したりして達成感を味わわせる。活動後には、活動を振り返ったり、感謝の気持ちを伝えたりする場面を設定し、児童同士のつながりを深める。

